



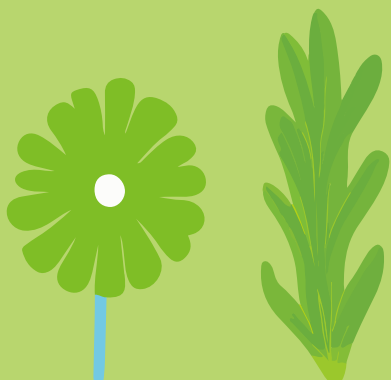
Sapporo Environmental Education

地球環境のことを考え、やるべきことを自ら判断し、積極的に取り組む

札幌市の環境教育・ 環境学習ガイド

令和5年度

これからもずっと安心して暮らしていくために



環境教育・環境学習とは…

未来やみんなのこと、地球環境のことを考え、みんながずっと安心して暮らしていける持続可能な社会を目指して、積極的に考え、取り組む人を育むための教育・学習です。

環境を守り、よりよい環境を次世代へ引き継ぐため、 札幌市では環境教育・環境学習を進めています。

環境問題を取り巻く状況は日々変化し、環境教育・環境学習の重要性が高まっています。
札幌市では、「次世代の子どもたちが笑顔で暮らせる持続可能な都市「環境首都SAPPORO」と
「誰一人取り残さない」持続可能な社会」の実現のために「みらいを想い、みんなを思い、
真剣に考え行動できる環境市民を育てます」を基本理念に掲げ、環境教育・環境学習を進めています。

札幌市環境教育・環境学習基本方針

基本理念

みらいを想い、みんなを思い、
真剣に考え行動できる環境市民を育てます

目指す将来像

- 1 市民が「持続可能な都市とは何か」について理解している
- 2 市民が札幌の環境の良さを実感し、自ら環境を改善する行動を選択し、
周囲の人たちの行動にも良い影響を与えている
- 3 環境配慮行動を認識するための場、考える機会が十分に提供されている

環境教育・環境学習が 対象とする分野

- 1 健康で安全な生活環境の確保に関すること
- 2 低炭素社会の実現に関すること
- 3 循環型社会の実現に関すること
- 4 自然共生社会の実現に関すること

札幌市が主体となって 環境教育・環境学習を 推進するための取組

- 1 学校などの教育機関等で行われる
環境教育の推進
- 2 「環境人材」の育成
- 3 環境教育・環境学習の場と機会の充実
- 4 普及啓発のための情報の発信・
広報と行動の後押し

札幌市環境局が行う環境教育・環境学習の主な取組

環境をテーマに副教材を作成し、札幌市内の小学校に配布します

札幌市環境副教材

https://www.city.sapporo.jp/kankyo/kankyo_kyoiku/material/index.html



市内の小学生向けに、札幌市環境副教材・教師用手引書を作成しています。毎年改訂を行い、札幌市内の小学校(新1・3・5年生)へ配布し、各校で活用されています。

1・2年生用「ちきゅうとなかよくしてる?」



- 1 たのしい学校
- 2 きせつをたのしもう
- 3 かぞくといっしょに



3・4年生用「地球にやさしくしてる?」



- 1 わたしたちのくらしと生き物
- 2 わたしたちのくらしとごみ
- 3 わたしたちのくらしと水
- 4 わたしたちのくらしと雪



5・6年生用「地球のためにできること」



- 1 地球の環境
- 2 身の回りの環境
- 3 自由研究



● 教師用手引書

学校における指導の手引きとして、教師用手引書も作成しています。



1・2年生



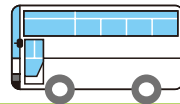
3・4年生



5・6年生

環境関連施設見学のバスを学校に無料で貸し出します

校外学習用バスの貸出



https://www.city.sapporo.jp/kankyo/kankyo_kyoiku/bus-rent/index.html

校外学習用バスの貸出は、平成19年度(2007年度)から市立の小中学校を対象に実施している事業です。環境関連施設の見学用バスを無料で貸し出し、環境教育推進のため、市内の清掃工場やごみ処理施設、上下水道などに関する学習を支援しています。

また、ホームページでは校外学習の参考となるモデルコースを紹介しています。

令和4年度(2022年度)バス利用校の紹介(一部)

●札幌市水道記念館、藻岩浄水場の見学(札幌市立東園小学校)

事前に学校の授業を通して学習し、さらに知りたいこと、調べたいことをみつけて、実際に施設を見学した。見学学習後、学んだこと・調べたことをまとめ、発表会を行った。子どもたちの調べたい・考えたいがたくさん生まれ、課題解決的な学習ができた。

事前に学習してから見学することにより、子どもたちの知りたい!調べたい!が膨らみ、主体的に課題解決しようしたり、よりよい社会を考え社会生活に生かそうとする態度が育った。



●札幌市北方自然教育園の見学(札幌市立篠路小学校)

6月に行った篠路五ノ戸の森、9月に行った滝野の森とを比較することで、札幌市の自然の特徴に気づき、それらを大切にしようとする思いが高まった。実際に自然にふれ、普段なかなかみることのできない生き物を観察することで、自然や生き物に関心を持ち、生命の大切さやつながりについて学ぶことができた。



インターネットを活用した環境教育への支援制度です

環境教育へのクリック募金

<https://www.city.sapporo.jp/kankyo/ondanka/bokin/index.html>



環境教育へのクリック募金制度は、環境保全活動に取り組む企業から募った寄附を原資に、市内の小中学校に環境教育教材を寄贈する、企業の社会貢献活動です。これまでに寄贈した環境教育教材は、「手回し発電機」、「気体検知管」など、エネルギー、自然環境に関するものです。

<参加企業7社(令和5年8月現在)>

1 **バナーをクリック**

募金の仕組み

2

あなたの代わりに参加企業が募金(1クリックにつき5円)を行います。

表示される参加企業のバナーをクリックしてください。費用は一切かかりません。

※参加企業各社の寄附上限金額は、月2万円としています。

環境に関する研修会講師と自然観察会の講師を派遣します

環境保全アドバイザー・環境教育リーダー制度

<https://www.kankyo.sl-plaza.jp/service/>



環境保全アドバイザー・環境教育リーダー制度は、市内の団体・グループの方々が主催する環境保全や環境に関する研修会や自然観察会に講師や解説員を無料で派遣する制度です。

環境保全アドバイザー

「環境全般」、「都市と環境」、「消費生活と環境」、「水辺の環境」、「自然観察・自然保護」、「外国の環境保全」、「環境教育」の7つの分野の専門家を、「環境保全アドバイザー」として無料で派遣しています。対象は、地球環境、自然保護、リサイクル、ごみ問題などをテーマとした研修会や学習会などです。

環境教育リーダー

植物、野鳥、昆虫、水生生物などの自然観察や、温暖化、ごみ、エコライフ分野の指導、解説者を「環境教育リーダー」として無料で派遣しています。



派遣申込先

〒060-0808 札幌市北区北8条西3丁目札幌エルプラザ2F 札幌市環境プラザ TEL011-728-1667 FAX011-728-1400

札幌市内の小中学生が取り組む環境活動の発表会を開催しています

さっぽろこども環境コンテスト

https://www.city.sapporo.jp/kankyo/kankyo_kyoiku/contest/index.html



日頃、小中学生が環境のために取り組んでいる活動を発表する場として「さっぽろこども環境コンテスト」を開催しています。活動発表を通して、周囲の子どもたちのみならず、大人たちにも活動の輪を広げていくことを目的として開催しています。このコンテストは、環境に関するさまざまな取組が発表されるほか、当日はステージイベントもあり、参加者は楽しみながら環境について学ぶことができます。また、優秀な取組を行った団体には表彰しています。

令和4年度(2022年度)は新型コロナウイルス感染症対策のため、これまでのステージ発表にかえ、札幌市環境プラザを本部とし、各発表団体の会場をリモート(Zoom)でつなぎ、本部の司会進行のもと、オンライン形式で参加7団体が発表しました。



●ステージ発表(令和元年度)



●発表の様子(令和4年度)



子どもたちが家庭のエコリーダーに!!

夏休み・冬休みエコライフレポート

https://www.city.sapporo.jp/kankyo/kankyo_kyoiku/ecolifereport/ecolifereport.html



夏休み・冬休みエコライフレポートは、子どもたちが、家庭におけるエコ活動の声掛け役となり、エコ活動を意識し、継続して実践することを目的に、平成19年度(2007年度)から、全市立小中学生を対象に実施している取組です。

令和4年度(2022年度)は、節水や地産地消のほか、小学4年生以上には自らエコにつながると思う行動を考えて実践してみる欄も設けました。

●エコライフレポート



子どもたちが地球環境について考えるワークショップです

環境教育・子どもワークショップ

https://www.city.sapporo.jp/kankyo/kankyo_kyoiku/sdgsworkshop/2022_workshop.html



未来を担う子どもたちが、地球環境を意識して生活する心を育み、自発的な行動を起こすためのきっかけづくりとして、市内の児童会館等に通う小学生を対象に、各児童会館等をオンラインでつなぎ子どもたちが対話しながら、意見交換を行う、ワークショップを開催しています。

令和4年度(2022年度)は、62名の小学生が参加し、地球で今起きている気候変動と未来予測、自分たちができる行動に加えて、令和5年4月にG7札幌 気候・エネルギー・環境大臣会合が開催されることを踏まえ、「世界のリーダーに聞いてみたいこと」をテーマに実施しました。

また、環境教育に興味がある若者を募り、運営スタッフとして参加してもらいました。



札幌市環境プラザ

<https://www.kankyo.sl-plaza.jp/>



環境プラザは、さまざまな展示物や事業を通じて、環境について学ぶことができるとともに、環境保全活動に取り組む団体に活動場所や教材の貸出など支援を行う札幌市における環境活動の拠点施設です。

学ぶ

環境問題について知ることができる展示とその解説を行っているほか、環境問題につながるさまざまな事業を行っています。



■ 環境プラザ展示コーナー



■ 子ども向け事業(さっぽろあそエコ団)



■ 施設見学ツアー(アクティビティ)



■ 大人向け講座

- 幼児向け事業
- 環境相談
- 出前事業(アウトリーチ)

つなぐ

人や情報をつなぎ、人材育成や環境学習の機会や場を増やします



■ 講師派遣

- 特集展示
- 大学との連携

支える

活動場所や教材の提供、イベントの協力など、環境活動を行う団体を支援します



■ 環境活動団体のプログラム出展の場の提供

- 貸室(予約制)
- 教材貸出
- イベントなどの共催・協力
- こどもエコクラブ事務局業務

環境教育・環境学習の取組状況や効果を定期的に評価・検証します

札幌市環境教育・環境学習基本方針推進委員会

「札幌市環境教育・環境学習基本方針」に基づく取組を確実に推進し、施策の進捗状況や効果などについて定期的な評価・検証を行うため、学識経験者や教員、公募市民などからなる「札幌市環境教育・環境学習基本方針推進委員会」を設置しています。

「札幌市環境教育・環境学習基本方針推進委員会」の議事録等については、札幌市の環境教育ホームページでご覧いただけます。

https://www.city.sapporo.jp/kankyo/kankyo_kyoiku/committee/index.html



札幌市の環境教育・環境学習に関する取組一覧

P2～P5で紹介した環境局の取組以外にも、札幌市では環境教育・環境学習に関するさまざまな取組を行っています。(令和4年度実績)

※令和5年度における取組については、内容の変更や中止となっている場合がありますので、問合せ先まで御連絡ください。

分類	対象		取組名	内容	問合せ先 (電話番号)
	大人 (大学生以上)	子ども (高校生以下)			
学校などの教育機関等で行われる環境教育の推進					
学校等における自然体験学習、エコスクールなど		○	水生生物観察会の実施	水辺環境の保全と活用に関する啓発を目的に、水生生物等の自然観察会に環境教育リーダー及び市職員の派遣、水生生物調査ハンドブックの配布や調査用品の貸出等の支援を行っています。 [https://www.city.sapporo.jp/kankyo/mizu_kankyo/jigyuu/houhou/index.html]	環境局 環境対策課 211-2882
		○	小・中・高ヒグマ講座	ヒグマの生態やヒグマとの共生について、トランクキットを用いてわかりやすく説明しています。	環境局 環境共生担当課 211-2879
		○	稲積小学校3年生総合学習(手稲稲積公園)	近隣小学校の総合学習の場として園内花壇を提供し、植物特性と管理方法、植物残渣のリサイクルなどを説明後、子どもと一緒に植栽することで、花育と緑化活動を実施しています。 [https://www.sapporo-park.or.jp/inazumi/]	建設局 みどりの管理課 211-2536
		○	さっぽろ学校給食フードリサイクル	学校給食の調理くずや食べ残しを利用した堆肥で育てた作物を全小中学校の給食に取り入れるという食物の循環の取組を実施しています。また、小中学校の「フードリサイクル堆肥活用校」(令和4年度は208校)で堆肥を活用した栽培活動等に取り組んでおり、児童生徒がこの取組を通じ、フードリサイクルの目的や地産地消、食べ物の大切さなどについて学んでいます。また、当該事業に係る関係部局、団体が共通理解を固め円滑な取組を行うことを目的とし「さっぽろ学校給食フードリサイクル」連絡会議を年2回開催しています。 [https://www.city.sapporo.jp/kyoiku/top/kyushoku/.recycle/foodrecycle.html]	教育委員会 保健給食課 211-3713
		○	札幌らしい特色ある学校教育推進事業	「環境首都・札幌」の宣言を契機に「さっぽろっ子環境ウィーク」を設定し、全ての市立園・学校が、エコスクール宣言校として、持続可能な社会の実現に向けて「環境」に関わる取組(エコアクション)を実施しております。この取組では、市立高等学校の生徒が作成した環境に関する動画を参考にしながら、子ども自身が自分でできることを考えて行動につなげていく活動等を通じて、子どもの環境を守り育てようとする態度を育てています。	教育委員会 教育課程担当課 211-3891
環境教育教材などの提供		○	小学校における札幌らしい交通環境学習推進事業	小学生のときから公共交通の重要性を認識し、かきこく使うことを効果的に学んでもらうために、市内小学3年生及び5年生を対象に公共交通を題材にした社会科学習資料の配布を行っています。また、教師が授業で取り上げやすいように指導書の配布やホームページでの授業で使える素材集の公開などを実施しています。 [https://www.city.sapporo.jp/sogokotsu/gakusyuu.html]	まちづくり政策局 都市交通課 211-2492
		○	エコライフレポート	子どもたちが継続してエコ行動(節電や省エネ等)を意識し、実践してもらうため、家庭内でできる身近なエコ行動の取組チェック表の配布・活用により、子どもたちの環境保全に対する意識を高めています。 [https://www.city.sapporo.jp/kankyo/kankyo_kyoiku/ecolifereport/ecolifereport.html]	環境局 環境政策課 211-2877
		○	札幌市環境副教材	札幌市内の小中学生を対象に、環境教育の推進を図ることを目的として「札幌市環境副教材」を作成し、札幌市内の小中学校(新1・3・5年生)へ配付しています。 [https://www.city.sapporo.jp/kankyo/kankyo_kyoiku/material/index.html]	環境局 環境政策課 211-2877
		○	校外学習用バスの貸出	環境教育の推進のため、市立の小中学校を対象に、市内の清掃工場やごみ処理場、上下水道施設等環境関連施設見学用バスの無料貸出を行っています。 [https://www.city.sapporo.jp/kankyo/kankyo_kyoiku/bus-rent/index.html]	環境局 環境政策課 211-2877
		○	環境教育へのフリック募金	環境保全活動に取り組む企業から寄附を募り、市内の小中学校へ環境教育に関する教材を寄贈しています。 [https://www.kankyo.sl-plaza.jp/bokin/]	環境局 環境政策課 211-2877
研修 教員向け	○		教員研修	学校における環境教育を実践する担い手を育成するため、専門的な研修講座を開講しているほか、「持続可能な社会の創り手」となる子どもを育成するため、SDGsに関する研修を実施しています。 [https://www.city.sapporo.jp/kyoiku/top/soudan_kensyu.html]	教育委員会 教職員育成担当課 211-3802
「環境人材」の育成					
人材の育成 専門家派遣制度の活用、	○	○	環境教育リーダー・環境保全アドバイザー制度	講師派遣を通して、市民自ら環境活動を進められるよう、環境保全活動に係る取組を支援する制度です。 [https://www.kankyo.sl-plaza.jp/material/index.html]	環境局 環境政策課 211-2877
	○	○	気候変動・SDGsアクションLabo	年代や所属を超えた人々が協力・連携しながら、実際に企業・団体等が抱える課題や地域の社会課題に対して自分たちにできることを企画し、実践につなげることを目的とした連続プログラムを実施し、気候変動対策・SDGsの推進に向けて自ら行動できる実践者・担い手育成に取り組んでいます。 [https://www.city.sapporo.jp/kankyo/sdgs/workshop/actionlabo2022/index.html]	環境局 環境政策課 211-2877
	○		事業所向け省エネセミナー	市内事業者の皆様には様々な省エネ手法を知ってもらい、かつ継続的に実践してもらうために、省エネの専門員を招き、オンラインセミナーを開催しました。 [https://www.city.sapporo.jp/kankyo/energy/syouene_onlineseminar2021.html]	環境局 環境エネルギー課 211-2872
環境教育・環境学習の場と機会の充実					
環境関連施設の充実化	○	○	博物館活動センター体験学習会・ワークショップ	地史や植物など自然への興味・関心を持つきっかけづくりとして、札幌の自然やその成り立ちについて学ぶ体験学習会やワークショップを実施しています。 [https://www.city.sapporo.jp/museum/]	市民文化局 文化振興課 374-5002
	○	○	リサイクルプラザ・リユースプラザ運営事業	札幌市リサイクルプラザ及び札幌市リユースプラザについて、不用品の有効活用とごみ減量意識の向上・定着を図るための情報発信の施設として運営しています。リユース家具等の販売、ごみ減量に関する講座・教室やごみに関する相談受付、環境イベントの実施、リユース品の回収・提供なども行っています。 [http://www.sapporo530.or.jp/] [http://www.reuseplaza.jp/]	環境局 循環型社会推進課 211-2928
	○	○	環境プラザ運営事業	札幌市環境プラザにおいて、展示物を利用した環境教育の推進をはじめ、環境に関する講座や環境相談等を実施。また、市民の自主的な環境学習を支援するため「環境教育リーダー」や「環境保全アドバイザー」を派遣しています。 [https://www.kankyo.sl-plaza.jp/]	環境局 環境政策課 211-2877

分類	対象		取組名	内容	問合せ先 (電話番号)
	大人 (大学生以上)	子ども (高校生以下)			
環境教育・環境学習の場と機会の充実					
環境関連施設の充実化	○	○	円山動物園教育推進事業	動物園で飼育している動物や、園内にある次世代エネルギー施設に関する情報発信や学習プログラムの提供を園内外で行い、市民に動物の生息域で起こっている環境問題について知ってもらい、環境保全の重要性に関する市民の理解を推進しています。 【https://www.city.sapporo.jp/zoo/others/sougou.html】	環境局 保全・教育推進課 621-1427
	○	○	札幌の水辺の生物の飼育及びパネル展示(豊平川さけ科学館)	主に札幌市内に生息している多種の淡水魚、甲殻類、両生類等を水槽で飼育及びパネル展示し、場合によっては実際に触れる機会を設けて、それぞれの種を解説して普及啓発を図っています。 【https://salmon-museum.jp/】	建設局 みどりの管理課 211-2536
	○	○	外来生物の飼育及びパネル展示(豊平川さけ科学館)	外来生物を飼育及びパネル展示し、解説することにより、外来種が水辺の環境や在来生物にもたらす弊害の啓発を図っています。 【https://salmon-museum.jp/】	建設局 みどりの管理課 211-2536
	○	○	環境科学展	市内近郊の企業や団体の環境への取組事例を紹介するイベントを実施しています。 【https://www.ssc.slp.or.jp/】	教育委員会 生涯学習推進課 211-3871
連携推進	○	○	いきものつながりオンラインクイズラリー	生物多様性活動拠点ネットワーク施設のホームページを巡り、参加者に生物多様性や各施設における環境保全の取組を学んでもらうオンラインクイズラリーを行っています。 【https://www.city.sapporo.jp/kankyo/biodiversity/network.html】	環境局 環境共生担当課 211-2879
普及啓発イベント・情報発信	○	○	リサイクル工場親子見学バスツアー	リサイクルの必要性に対する市民の理解を深めることにより、不法投棄や不適正処理等を抑制し適切な再資源化の推進に繋げることを目的として、北海道経済産業局環境・リサイクル課と共催で、年1回、小学生(4~6年生)とその保護者30名程度を対象にリサイクル工場見学のバスツアーを開催しています。 【https://www.hkd.meti.go.jp/hokni/20220214/index.htm】	環境局 循環型社会推進課 211-2912
	○	○	燃料電池自動車(FCV)イベント展示	FCVや水素エネルギーに対する理解促進を図るため、市内各種イベントにて、公用車FCVの展示、パネルやチラシを用いたFCVや水素エネルギーの説明、FCVの外部給電機能を活用した電源供給のデモンストレーションを行っています。 【https://www.city.sapporo.jp/kankyo/zidouasya_kankyo/fcv_events.html】	環境局 環境政策課 211-2877
	○	○	環境広場さっぽろ	事業者や市民団体、行政機関などが、持続可能な社会の実現に向けた環境保全の取組・活動について発信し、未来を担う子どもたちに豊かな地球環境を次世代に引き継ぐことの大切さを伝えるとともに、来場者に役立つ情報に触れてもらうことで環境保全の行動を促すことを目的とした総合環境イベントです。 【https://www.city.sapporo.jp/kankyo/hiroba/index.html】	環境局 環境政策課 211-2877
	○	○	ヒグマパネル展	ヒグマの生態やヒグマに出遭わないための対策等を正しく理解し、ヒグマ対策の意識醸成を図ることを目的として、ヒグマパネル展を実施しています。 【https://www.city.sapporo.jp/kurashi/animal/choju/kuma/events/jouhou/r5.html】	環境局 環境共生担当課 211-2879
	○	○	種の保存推進事業	絶滅危惧種の域内外での保全、個体群保全の機能強化を図り、国内、特に北海道に生息する希少動物(オオワシ、コウモリ、ニホンザリガニ等)の保護に係る調査研究を実施するとともに、一般市民との共同調査、観察会や講演会などを実施し、環境保全に関する普及啓発を行っています。 【https://www.city.sapporo.jp/zoo/info/keikaku/documents/3-3sho.pdf】	環境局 保全・教育推進課 621-1427
	○	○	「知る・見る・カニさん、ザリガニさん」(豊平川さけ科学館)	札幌の川に生息している在来種の「モクズガニ」の生態と、札幌市内で見られる外来のザリガニ(ウチダザリガニやアメリカザリガニなど)についての悪影響を解説し、生き物に触れながら学ぶ、普及啓発を図っています。 【https://salmon-museum.jp/】	建設局 みどりの管理課 211-2536
	○	○	さかなウォッチングの実施(豊平川さけ科学館)	真駒内川・琴似発寒川・星置川において、たも網を使用して、淡水魚等の水辺の生物を捕獲し、それぞれの種・生態・河川環境等を解説し、普及啓発を図っている。参加者を募集する際は応募型とし、また、学校等の申込によるさかなウォッチングも可能な限り対応しています。 【https://salmon-museum.jp/】	建設局 みどりの管理課 211-2536
	○	○	緑の絵コンクール	(公財)札幌市公園緑化協会との共催による事業であり、緑化の普及・啓発を目的とし、毎年6月から9月頃にかけて札幌市内の小中学生から緑をテーマとした絵画を募集する緑の絵コンクールを開催しています。 【https://www.sapporo-park.or.jp/kikin/?cat=16】	建設局 みどりの活用担当課 211-2522
	○	○	百合が原公園における植物リサイクルの情報発信	ホームページやリーフレットで、公園内での植物残渣のリサイクルの取組の情報を発信しています。 【https://yuri-park.jp/】	建設局 みどりの管理課 211-2536
	○	○	百合が原公園での生物多様性の取組と市民緑化の推進	特定外来植物オオハングソウの侵入軽減のため園内での監視と駆除を実施しています。 【https://yuri-park.jp/】	建設局 みどりの管理課 211-2536
	○	○	月寒川にぎわい川まつり	子どもや地域住民への地域の自然や環境について考える機会の提供とともに、環境に配慮したまちづくりに主体的に取り組むきっかけとしています。 【https://www.city.sapporo.jp/shiroishi/machi/furusatokai/kawamatsuri/index.html】	白石区 地域振興課 861-2422
	○	○	西区SDGs普及啓発事業	日々の暮らしの中でSDGsを意識するきっかけづくりとして「西区SDGsフォトコンテスト」を開催しているほか、SDGsの理解を深めることを目的に区内の企業と連携して親子向けのワークショップ等を実施しています。 【https://www.city.sapporo.jp/nishi/machizukuri/sdgs02.html】	西区 地域振興課 641-6926

分類	対象		取組名	内容	問合せ先 (電話番号)
	大人 (大学生以上)	子ども (高校生以下)			
環境教育・環境学習の場と機会の充実					
活動を対象とした 支援	○	○	河畔林等の下草刈り	ヒグマの侵入経路を分断するため、地域住民や近隣の学生らを中心に、河畔林等の下草刈りを行うとともに、参加した方を対象として、ヒグマの生態やヒグマとの共生、札幌市のヒグマ対策等について説明しています。 【 https://www.city.sapporo.jp/kurashi/animal/choju/kuma/kadai_taisaku/index.html #草地の管理について～草刈りの重要性～】	環境局 環境共生担当課 211-2879
	取り組みの 発表、表彰	○	○	さっぽろ子ども環境コンテスト	周囲の子どもたちや大人へも環境保全活動の輪を広げることを目的に、小中学生が環境のために取り組んでいる取り組みを発表し、表彰しています。 【 https://www.city.sapporo.jp/kankyo/kankyo_kyoiku/contest/index.html 】
		○	川の学習パネル展	市内小学校等で取り組まれている川に関する学習成果(動植物や水環境、治水、川の歴史など)を札幌駅前通地下歩行空間に展示するイベントです。 【 https://www.city.sapporo.jp/kensetsu/kasen/panel/gakusyuu.html 】	下水道河川局 河川事業課 818-3414 環境局 環境対策課 211-2882
消費者教育等を通じた環境教育	○	○	消費生活講座	衣食住や悪質商法等、消費生活に関する、時宜に合わせた講座を実施しており、希望に応じて市内の学校や町内会等へ、講師を派遣する講座も実施しています。 講座の中では、持続可能な社会を実現するためのエシカル消費の啓発も行っています。 【 https://www.city.sapporo.jp/shohi/01-shohi/03-event_koza/event-koza.html 】	市民文化局 消費生活課 211-2245
	○	○	特別展示	エシカル消費やフェアトレードを中心に、SDGsの目標12「つくる責任 つかう責任」に関するパネル展示を実施しており、私たちの日常の消費行動が、環境や生産者の生活に結びついていることを解説しています。 【 https://www.city.sapporo.jp/shohi/01-shohi/03-event_koza/details/event.html 】	市民文化局 消費生活課 211-2245
	○	○	さっぽろ食スタイルの普及・啓発事業	第3次札幌市食育推進計画の取組の1つである「さっぽろ食スタイル」の普及啓発や、食生活改善推進員協議会・食育サポート企業等と連携・協働して実施しています。 【 https://www.city.sapporo.jp/hokenjo/syokuiku/s08hokkaido.html 】	保健福祉局 健康企画課 676-5156
	○	○	エコクッキングの市民啓発	食生活改善推進員協議会とともに、「エコクッキング」情報を発信し、食材を無駄にしない料理の普及など、ごみを減らす取組を進めています。 【 https://www.city.sapporo.jp/hokenjo/syokuiku/s10eco.html 】	保健福祉局 健康企画課 676-5156
		○	中島Kidsガーデン	子どもたちによる体験型農園、収穫物を用いた調理も実施。植物の生長に対する理解を深めています。 【 https://www.sapporo-park.or.jp/nakajima/ 】	建設局 みどりの管理課 211-2536
	○	○	百合が原公園での廃食油の回収とエコ燃料の使用	家庭から排出される使用済み廃食油の回収ボックスを設置し、企業と提携しBDF混合燃料の使用を行っています。【 https://yuri-park.jp/ 】	建設局 みどりの管理課 211-2536
	○	○	キッズ・シェフ	地元で採れる旬の食材の美味しさを体感することで、地産地消や食べ物の大切さについて学び、次代を担う子どもたちが環境へ配慮した行動を実践する意識を育てることを目的に、年3回、西区内の飲食店や、西区食育推進協力のもと、親子で野菜の収穫・調理を行っています。 【 https://www.city.sapporo.jp/nishi/machizukuri/kidschef2.html 】	西区 地域振興課 641-6926
市民向け講座等	○	○	出前講座「札幌の大気・土壌・水環境について」	学校等において出前講座「札幌の大気・土壌・水環境について」を行っています。 講義内容は、札幌市における大気及び水環境の歴史、環境対策の施策などです。 【 https://www.city.sapporo.jp/somu/demaekoza/theme/theme4.html 】	環境局 環境対策課 211-2882
	○		出前講座「ヒグマの生態と対策について」	ヒグマの生態やヒグマとの共生、札幌市のヒグマ対策等について説明しています。 【 https://www.city.sapporo.jp/somu/demaekoza/theme/theme7.html 】	環境局 環境共生担当課 211-2879
	○	○	出前講座【さっぽろのごみ処理事情と「新スリムシティさっぽろ計画～減らそう100g～」】	札幌市のごみ処理への市民の理解を深め、ごみの減量・資源化を促すため、①家庭ごみ有料化の経緯と成果、②さらなるごみ減量の目標、③ごみ減量の具体的な取り組みを紹介する講座を行っています。 【 https://www.city.sapporo.jp/somu/demaekoza/index.html 】	環境局 循環型社会推進課 211-2912
	○	○	出前講座【“もったいない”食品ロスをへらすために】	食品ロスの問題を中心に、①さっぽろのごみの現状、②食品ロスの削減、③ごみ減量とリサイクルのポイントを伝え、市民のごみ減量の取組を促す内容の講座を行っています。 【 https://www.city.sapporo.jp/somu/demaekoza/index.html 】	環境局 循環型社会推進課 211-2912
	○	○	出前講座「気候変動するってどういこと?～SDGsの視点から考える、わたしたちができること～」	地球温暖化による気候変動の影響や国内外の動向、札幌市の取組、家庭でできる気候変動対策等について、持続可能な開発目標(SDGs)の視点から考え、わたしたちができること～ 【 https://www.city.sapporo.jp/somu/demaekoza/index.html 】	環境局 環境政策課 211-2877
		○	出前講座「アニメで学ぶ!地球温暖化～小・中学生のわたしたちができること～」	地球温暖化の仕組みや、日頃からできる環境に優しい行動をアニメーションで伝えています。 【 https://www.city.sapporo.jp/somu/demaekoza/index.html 】	環境局 環境政策課 211-2877
	○	○	ナチュラルリース講習会(手稲稲積公園)	園内で発生した植物残渣となってしまう木の実や植物を使用したリース作り講座を行っています。 【 https://www.sapporo-park.or.jp/inazumi/ 】	建設局 みどりの管理課 211-2536
	○	○	カルチャーナイト in西岡公園	札幌市内大学に在籍する生物研究者が、それぞれの研究分野について西岡公園管理事務所内で市民向けにパネル展示および解説を行い、外来種への注意喚起も併せて行う事業です。 【 https://www.sapporo-park.or.jp/nishioka/ 】	建設局(豊平区) みどりの管理課 211-2536
	○	○	パークライフカフェ キタツネ	北海道大学と共同で実施しているキツネの生態調査やペイト散布の周知と市民理解の促進を行っています。 【 https://tsukisamu-park.jp/ 】	建設局(豊平区) みどりの管理課 211-2536
		○	出前講座「みんな知ってる? さっぽろの下水道～水の循環と下水道のしくみ～」など	広く一般市民に対して実施する出前講座や、将来を担う子どもたちに対して小学校で実施する出前授業を通して、下水道が水環境の保全に果たす役割や大切さを重点的に伝え、情報発信を行っています。 【 https://www.city.sapporo.jp/somu/demaekoza/theme/theme5.html 】	下水道河川局 経営企画課 818-3452

分類	対象		取組名	内容	問合せ先 (電話番号)
	大人 (大学生以上)	子ども (高校生以下)			
環境教育・環境学習の場と機会の充実					
市民向け講座等	○	○	出前講座「さっぽろの川といきもの」	札幌の川に生息するいきものや川の特徴、川の環境の大切さを紹介しています。 【 https://www.city.sapporo.jp/kensetsu/kasen/demaekouza.html 】	下水道河川局 河川事業課 818-3414
	○	○	出前講座「ウォッピーと学ぼう!〜環境にやさしいさっぽろの水道〜」	水道水をつくる過程で、どのような面で環境に配慮した取り組みを実施しているのか紹介しています。 【 https://www.city.sapporo.jp/somu/demaekoza/theme/theme5.html 】	水道局 企画課 211-7014
	○	○	さっぽろ市民カレッジ	札幌市生涯学習センターでは、高度で継続的かつ体系的な学習機会を提供する「さっぽろ市民カレッジ」を開設し、環境に関する分野の講座を実施しています。 【 https://chieria.slp.or.jp/seminar/ 】	教育委員会 生涯学習推進課 211-3871
まちづくり・美化・緑化活動等を通じた環境教育	○		北1条通オフィス町内会セーフティ&グリーン大作戦	札幌市民憲章が目指す住みよいまちづくりを進めるため、地域住民(連合町内会など)と北1条通に面した企業に勤務している方等を対象として、交通安全旗の波と歩道のゴミ拾いのボランティアイベントを、春(6月)、秋(10月)の年2回、開催しています。 【 https://www.city.sapporo.jp/shimin/kensho/kita1s/index.html 】	市民文化局 市民自治推進課 211-2253
	○	○	春・夏・秋の清掃運動	春・夏・秋の年3回、それぞれの一定期間を定めて全市的に展開している。いずれも、市民総ぐるみの運動となるよう、市民参加の各種行事などに組み込み実施しています。	環境局 業務課 211-2916
	○		ごみゼロの日キャンペーン	5月30日の「ごみゼロの日」に合せ、「ポイ捨て防止」を呼びかけるため各区のクリーンさっぽろ衛生推進協議会の協力のもと、各区の繁華街などにおいてキャンペーンを実施しています。	環境局 業務課 211-2916
	○		歩道美化事業	地域住民に花苗を提供し、街路樹ます等での花壇づくりを実施することで道路景観の向上を図っています。また、歩道美化運動のさらなる高揚を図るため、ます花壇の優良制作者(町内会等の団体)を表彰しています。 【 https://www.city.sapporo.jp/ryokuka/midori/machi/hanamidori/chiiki/hodoubika/index.html 】	建設局 みどりの活用担当課 211-2522
	○	○	マイタウンマイフラワープラン	幼稚園や小学校、町内会などが街路樹ます等に植える花苗を自ら種から育てる取組に対し、種や資材による支援を行うことで、緑化意識の醸成を図り、自主活動の促進を図っています。また、平成26年度からは、小学校で育てたフラワーポットを近隣企業に預けて管理してもらう取組も実施しています。 【 https://www.city.sapporo.jp/ryokuka/midori/machi/hanamidori/chiiki/mytown/2019/index.html 】	建設局 みどりの活用担当課 211-2522
	○	○	札幌水源の森づくり	札幌市の貴重な水源林である定山溪国有林の森林再生及び機能の維持・向上を図るとともに、市民と森林とのかわかりを深めることなどを目的として、平成16年より林野庁北海道森林管理局と共催で、市民参加のもとバイオブロック苗木(カミネッコン)を作成し、定山溪国有林への植樹を実施しています。 【 https://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/isikari_fc/gyomu/sapporo-suigen.html 】	建設局 みどりの活用担当課 211-2522
	○		さっぽろふるさとの森づくり育樹体験イベント	過年度植樹祭実施地において、下草刈りや除伐、下枝払いなどの育樹体験などを実施しています。 【 https://www.city.sapporo.jp/ryokuka/midori/machi/hanamidori/furumori/index.html 】	建設局 みどりの活用担当課 211-2522
	○		さっぽろ花と緑のネットワーク推進支援事業	花や緑に関するまちづくり活動に取り組む市民を募集、登録し、相互交流できるイベントの開催や活動に役立つ情報の発信などの支援を行うことで、知識向上やスキルアップへつなげ、市民活動の一層の推進や活動主体間のネットワーク化を図っています。 【 https://www.city.sapporo.jp/ryokuka/midori/machi/hanamidori/network/index.html 】	建設局 みどりの活用担当課 211-2522
	○	○	稲積連合町内会街路樹植栽のサポート(手稲稲積公園)	道路景観の向上等を目的とした連合町内会による街路樹植栽の花苗の保管や技術指導等による支援を実施しています。 【 https://www.sapporo-park.or.jp/inazumi/ 】	建設局 みどりの管理課 211-2536
		○	いなづみ児童会館花クラブ(手稲稲積公園)	児童会館にある花壇の植栽と手入れを子どもたちと行い、地域の美化を推進しています。 【 https://www.sapporo-park.or.jp/inazumi/ 】	建設局 みどりの管理課 211-2536
	○	○	野の花を植えよう	月寒公園において、もともとこの地域に自生していた植物を、再整備完了後の半裸地化した林床地に市民と協働で植栽し、多様な自然環境の復元を図っています。また、以前植えた植物から種を採取し、来年度植える苗を作ることで、植物や環境への理解を深めています。 【 https://tsukisamu-park.jp/ 】	建設局(豊平区) みどりの管理課 211-2536
	○	○	中央区道路環境美化活動(アダプト・プログラム)	区と活動団体(学校、企業など含む)が清掃美化活動の内容について覚書を交わし、これに基づいて活動団体は清掃等の活動を、区は清掃用具の支給等により活動の支援を行っています。 【 https://www.city.sapporo.jp/chuo/machi/machizukuri/adaputo2.html 】	中央区 地域振興課 205-3221
	○		廃食油の回収	北区役所で回収している廃食油を、当別町で運行しているコミュニティバスのバイオディーゼルの原料として提供しています。また、当別町からは北区の歴史と関わりの深い亜麻の種を提供してもらい、亜麻を活用したまちづくりに役立っています。 【 https://www.city.sapporo.jp/kitaku/syokai/rekishi/amanorekishi.html 】	北区 地域振興課 757-2407
	○		北区アダプト・プログラム支援	区と市民団体(学校、企業など含む)が美化活動の内容について覚書を交わし、これに基づいて市民団体は清掃等の活動を、区は清掃用具の支給等により活動の支援を行っています。 【 https://www.city.sapporo.jp/kitaku/tetsuzuki/sport_bunka/kitaku_adopt.html 】	北区 地域振興課 757-2407
○	○	東区まち美化プログラム	東区内の企業・団体が実施する道路清掃等の環境美化活動を、東区が支援することで、環境美化に対する市民意識の高揚を図るとともに、市民と行政との協働による環境美化活動を推進しています。 【 https://www.city.sapporo.jp/higashi/machibika/index.html 】	東区 地域振興課 741-2429	
○		白石区まち美化プログラム	札幌市が管理する白石区内の道路におけるボランティアによる環境美化活動を支援し、環境美化に対する市民意識の高揚を図るとともに、市民と行政との協働による環境美化活動を推進しています。 【 https://www.city.sapporo.jp/shiroishi/machi/katsudo/machibika/index.html 】	白石区 地域振興課 861-2422	

分類	対象		取組名	内容	問合せ先 (電話番号)
	大人 (大学生以上)	子ども (高校生以下)			
環境教育・環境学習の場と機会の充実					
まちづくり・美化緑化活動等を通じた環境教育	○	○	区民協議会支援事業 (国道12号花いっぱいプロジェクト)	区内の各地区まちづくり会議、地域活動団体、学校、企業等で組織する「あつべつ区民協議会」が企画・実施する国道12号沿い歩道植樹柵への花苗植栽活動に対し、花苗やボカシ(たい肥化促進剤)の購入等を支援しています。 [https://www.city.sapporo.jp/atsubetsu/joho/news/2023/20230608.html]	厚別区 地域振興課 895-2442
	○	○	青葉中央公園ジャック花いっぱい運動	青葉中央公園にある花壇のうち、使われていない部分を借り受け、地区で活動する各種団体に管理してもらっています。土起こし、植栽から日常の手入れなどは、すべて住民が自主的に行っています。また、公園内の落ち葉を利用した落ち葉堆肥作りも行っています。	厚別区 青葉まちづくりセンター 892-8177
	○	○	とよひらHANA-LAND事業	町内会や小中学校と協働して区民参加による植花活動を行い、区内を花で彩ることで色彩豊かな美しい街並みを目指すとともに、花を通じた触れ合いの場として地域の連帯やふるさと意識を育てています。 [https://www.city.sapporo.jp/toyohira/machi/hanaland/index.html]	豊平区 地域振興課 822-2427
	○	○	豊平区アダプト制度	区と地域団体(町内会、企業など)が美化活動の内容について覚書を交わし、これに基づいて地域団体は清掃等の活動を行っています。区は地域団体が円滑に活動できるよう情報提供等の支援を行うとともに、アダプト制度の啓発を行っています。 [https://www.city.sapporo.jp/toyohira/machi/adopt.html]	豊平区 地域振興課 822-2427
	○	○	清田区アダプト・プログラム	地域団体や企業等による道路の清掃など、一定区画の公共の場所における継続的な環境美化活動に対し、行政がその活動を支援しています。 [https://www.city.sapporo.jp/kiyota/chii-shinko/adopt.html]	清田区 地域振興課 889-2024
	○	○	旧道の日 景観アップ活動	地域の団体や企業、小中学校と協働し、9月10日「旧道の日」に、旧道の環境保全・美化を目的として旧道の歩道の清掃、旧道沿い花壇の花がら摘み・雑草抜きなどを行っています。	清田区 地域振興課 889-2024
	○	○	ごみゼロの日 キャンペーン	ごみゼロの日(5月30日)に、清掃・美化活動の一環として、「清田区クリーンさっぽろ衛生推進協議会」(事務局:豊平・南清掃事務所)との共催で、区役所周辺のごみ拾い、ポイ捨て防止の街頭啓発及び区役所前(御料線沿い)の花苗植栽を行っています。	清田区 地域振興課 889-2024
	○	○	川の美化事業	琴似発寒川と左股川の河畔約1.2kmにおいて、各連合町内会や地元の企業・団体等の有志により清掃を実施しています。	西区 地域振興課 641-6926
	○	○	西区環境まちづくり 協議会支援	住民による環境活動が定着・継続・発展するまち(通称「エコまち」)を実現するため、区民協議会である「西区環境まちづくり協議会」の活動を支援しています。 【主な協議会活動内容】 ・エコキッズ・プログラム、親子でエコキッズ・プログラム、西区子ども体験学校、西区PTA子ども作品コンクール、西区こども環境広場、エコトーク映画会、親子で環境満喫バスツアー、西区コドモ自然学校 [https://www.city.sapporo.jp/nishi/machizukuri/kankyo-kyogikai/top.html]	西区 地域振興課 641-6926
	○	○	西区アダプト・ プログラム	地域住民や企業が道路や公園などの公共スペースで行う清掃活動の支援を通じて、地域の自主的な活動を促進しています。また、清掃活動を通じた地域への愛着心喚起や、地域住民同士の交流など、地域コミュニティの活性化につなげています。 【活動内容】清掃活動の支援、PR活動、冬期砂まき活動の支援 [https://www.city.sapporo.jp/nishi/machizukuri/adopt/adopt_pg.html]	西区 地域振興課 641-6926
参加型調査・観察会等	○	○	子ども議会	子どもたちが、市職員との勉強会を経て札幌のまちづくりについて話し合い、まとめた意見を札幌市長に提言します。令和4年度は環境分野のテーマとして、子どもたちがヒグマとの共存、森林の適切な管理について取り上げました。 [https://www.city.sapporo.jp/kodomo/kenri/katsudo.html]	子ども未来局 子どもの権利推進課 211-2942
	○	○	さっぽろ生き物さがし (市民参加型生き物調査)	札幌市の「指標種」について、広く市内全域の生息・生育情報を集めるとともに、市民の身近な自然や生き物への関心と理解を深め、保全に対する意識の向上を図ることを目的として、市民参加型の指標種調査を実施しています。 [https://www.city.sapporo.jp/kankyo/biodiversity/chosa.html]	環境局 環境共生担当課 211-2879
	○	○	夏の特別企画展「気候変動と生き物の変化を探ろう〜クーラーを使えるキミと使えない生き物たち〜」	生物多様性と気候変動がもたらす影響等に関する理解の促進を目的として、夏休み期間中に円山動物園において、パネル展示やワークショップ、フォーラムを組み合わせたイベントを実施します。 [https://www.city.sapporo.jp/kankyo/biodiversity/event/r4exhibition_kikouhendo.html]	環境局 環境共生担当課 211-2879
	○	○	ヒグマ痕跡探し バスツアー	札幌市内の山林に生息するヒグマ等の野生動物の痕跡の見分け方とともに、ヒグマと山の中で出遭わないための知識について学んでもらうバスツアーを行っています。 [https://www.city.sapporo.jp/kurashi/animal/choju/kuma/events/jouhou/r1.html]	環境局 環境共生担当課 211-2879
	○	○	水遊び場水質調査の 実施	河川等を利用した水遊び場の水質調査を実施し、その結果を市民に情報提供するほか、水遊び場の管理者による水質の良好な維持管理に活用してもらっています。 [https://www.city.sapporo.jp/kankyo/mizu_kankyo/kekka/mizuasobi_kekka_1.html]	環境局 環境対策課 211-2882
	○	○	豊平川における野生さけの優先的保全活動への取組み (豊平川さけ科学館)	国や札幌市の生物多様性保全に関する指針・施策に沿った活動として、豊平川における野生さけの優先的保全に取り組んでいます。市民団体「札幌ワイルドサーモンプロジェクト」と連携して、「順応的管理」の手法を豊平川のさけふ化放流事業に導入しています。豊平川に放流するさけ稚魚に標識をつけ、親さけ遡上時に標識の有無を調べる調査を行い、野生魚と放流魚の割合を継続的にモニタリング・情報公開することにより、野生さけ保全の推進につなげています。[https://salmon-museum.jp/]	建設局 みどりの管理課 211-2536
	○	○	円山公園探訪ツアー	円山公園の歴史、植物、自然、管理などをテーマとしたガイドツアーです。 [https://maruyamapark.jp/]	建設局 みどりの管理課 211-2536
	○	○	サクラツアー (モエシ沼公園)	モエシ沼公園のサクラの森に植栽されたサクラについてボランティアが説明するガイドツアーです。 [https://moenumapark.jp/]	建設局 みどりの管理課 211-2536
	○	○	豊平公園における 自然観察会の実施	豊平公園において市民を対象とした観察会を実施し、公園における木や水辺の役割、野生生物との共生についての啓発を行っています。[https://www.sapporo-park.or.jp/toyohira/]	建設局 みどりの管理課 211-2536

分類	対象		取組名	内容	問合せ先 (電話番号)
	大人 (大学生以上)	子ども (高校生以下)			
環境教育・環境学習の場と機会の充実					
参加型調査・観察会等	○		平岡公園 ツリーウォッチング	地域ボランティアとの協働による、市民を対象とした観察会を実施し、平岡公園の林や水辺の役割、動植物との共生についての啓発を行っています。【https://hiraoka-park.jp/】	建設局 みどりの管理課 211-2536
	○	○	ながぐつの日	地域ボランティアとの協働による、市民を対象とした観察会を実施し、平岡公園の林や水辺の役割、動植物との共生についての啓発を行っています。【https://hiraoka-park.jp/】	建設局 みどりの管理課 211-2536
	○	○	平岡公園夏(冬)のにぎわいフェスタ	地域ボランティアと近隣大学との協働による、市民を対象とした観察会を実施し、平岡公園の林や水辺の役割、動植物との共生についての啓発を行っています。【https://hiraoka-park.jp/】	建設局 みどりの管理課 211-2536
	○	○	ひらおか春のカエルツアー(平岡公園)	専門家や関係団体等との協働による、市民を対象とした観察会を実施し、平岡公園の林や水辺の役割、北海道自生のカエルと外来ガエル(国内外来種含む)の違いと観察を行っています。【https://hiraoka-park.jp/】	建設局 みどりの管理課 211-2536
	○		ひらおか春の湿生植物観察ツアー(平岡公園)	近隣大学との協働による、市民を対象とした観察会を実施し、平岡公園の林や水辺の役割、動植物との共生についての啓発を行っています。【https://hiraoka-park.jp/】	建設局 みどりの管理課 211-2536
		○	ひらおか夏(秋)のチョウと虫の観察ツアー(平岡公園)	市民を対象とした観察会を実施し、平岡公園の林や水辺の役割、昆虫との共生についての啓発を行っています。【https://hiraoka-park.jp/】	建設局 みどりの管理課 211-2536
	○	○	ハイケポタルを観察しよう(平岡公園)	地域ボランティアとの協働による、市民を対象とした観察会を実施し、平岡公園の林や水辺の役割、動植物との共生についての啓発を行っています。【https://hiraoka-park.jp/】	建設局 みどりの管理課 211-2536
	○	○	サケの遡上親魚捕獲及び産卵床調査(豊平川さけ科学館)	札幌市内の河川において定期的に調査を行っている。捕獲(産卵)場所・体長・採鱗・産卵床数等を記録し、遡上状況を把握することにより、産卵環境の把握に努め、市民へ状況及び情報提供しています。【https://salmon-museum.jp/】	建設局 みどりの管理課 211-2536
	○	○	サケ観察会の実施(豊平川さけ科学館)	豊平川・琴似発寒川において、市民を対象にサケ観察会を実施し、遡上するサケやサクラマス等の生態や河川環境等を解説し、普及啓発を図っています。参加者を募集する際は、琴似発寒川については、時間帯を決め自由参加型とし、豊平川については応募型(サーモンウォッチング)としている。また、学校等の申込による観察会も、可能な限り対応しています。【https://salmon-museum.jp/】	建設局 みどりの管理課 211-2536
		○	百合が原公園における学校の環境教育の推進	公園内における中高生の職場体験やインターシップを通じ、落ち葉等の回収作業の体験や、園内植物残渣の堆肥化について、職員からリサイクル事業の解説を発信しています。【https://yuri-park.jp/】	建設局 みどりの管理課 211-2536
	○	○	自然観察会 札幌ふれあいの森	春、夏、秋の土・日曜日に、市民を対象とした自然観察会を実施し、動植物知識の向上や、森林の役割、野生鳥獣との共生についての啓発を行っています。【https://www.city.sapporo.jp/ryokuka/midori/shizen/shirahatayama/hureainomori/syousai1.html】	建設局 みどりの活用担当課 211-2522
	○	○	野鳥観察会 (旭山記念公園)	園内に飛来・生息する野鳥を季節毎に観察する。野鳥の生態や周辺環境の解説を行うイベントです。【https://www.sapporo-park.or.jp/asahiyaama】	建設局(中央区) みどりの管理課 211-2536
	○	○	自然観察会 (旭山記念公園)	園内に生息する動植物・昆虫・樹木など、生き物の観察・解説を行うイベントです。【https://www.sapporo-park.or.jp/asahiyaama】	建設局(中央区) みどりの管理課 211-2536
		○	旭山ウォーカー (旭山記念公園)	近隣小学校と連携し、総合学習で旭山記念公園の歴史や自然環境を調査し、学校新聞を作成する内容で実施し、地域・環境との関わりについて学んでいます。【https://www.sapporo-park.or.jp/asahiyaama】	建設局(中央区) みどりの管理課 211-2536
	○	○	スノーシュー自然観察会 (旭山記念公園)	冬の園内で動物の痕跡や、樹木の冬芽、野鳥などの観察・解説を行うイベントです。【http://www.sapporo-park.or.jp/asahiyaama】	建設局(中央区) みどりの管理課 211-2536
	○	○	ネイチャークラフト講座 木の実でリース作り(川下公園)	公園にある木の実を使用したリース作り講座を行っています。	建設局(白石区) みどりの管理課 211-2536
	○	○	ネイチャークラフト講座 ひなぼっくりを作ろう! (川下公園)	公園にある木の実を使用したひな人形づくり講座を行っています。	建設局(白石区) みどりの管理課 211-2536
	○	○	ライラックガイドツアー (川下公園)	川下公園ライラックの森をガイドするツアー。日本におけるライラックの歴史や生態についてなどガイドしています。	建設局(白石区) みどりの管理課 211-2536
		○	西岡ヤンマ団 (西岡公園)	水資源豊かな西岡公園において、その豊かさの指標となるトンボの調査を行う事業です。札幌市近郊の小学生を対象に参加者を募り活動しており、指導者は北海道トンボ研究会、ボランティアスタッフ、公園スタッフからなります。春～秋はトンボの分布調査、冬に調査結果をまとめた報告展を実施しています。主な受賞歴:日本動物学会札幌大会ポスター優秀賞(H30年度)、札幌環境賞市長賞(H28年度)、環境省子どもホタルンジャー(H28年度)、コココーラ環境教育賞優秀賞(H27年度)【https://www.sapporo-park.or.jp/nishioka/】	建設局(豊平区) みどりの管理課 211-2536
		○	西岡さかな組 (西岡公園)	水資源豊かな西岡公園において、その豊かさの指標となる水生生物の調査を行う事業です。札幌市近郊の小学生を対象に参加者を募り活動しており、指導者は、市内大学在籍研究者、ボランティアスタッフ、公園スタッフからなります。春～秋は水生生物の分布調査、冬に調査結果をまとめた報告展を実施しています。主な受賞歴:日本動物学会札幌大会ポスター優秀賞(H30年度)、コココーラ環境教育賞優秀賞(H28年度)、日本水環境学会北海道支部クリオネ賞(H28年度)【https://www.sapporo-park.or.jp/nishioka/】	建設局(豊平区) みどりの管理課 211-2536
	○	月寒公園生きもの観察会 ～トンボ編、野鳥編	月寒公園において小学生を対象としたトンボの観察会を3回実施、野鳥の観察会を1回実施し、身近な自然環境と生息する生きものへの理解を深めるきっかけとしています。【https://tsukisamu-park.jp/】	建設局(豊平区) みどりの管理課 211-2536	

分類	対象		取組名	内容	問合せ先 (電話番号)
	大人 (大学生以上)	子ども (高校生以下)			
環境教育・環境学習の場と機会の充実					
参加型調査・観察会等	○	○	自然観察会 (前田森林公園)	ボランティア団体と共同で、四季を通じて年6回、市民を対象とした自然観察会を実施し、動植物知識の向上や、森林の役割、野生鳥獣との共生についての啓発を行っています。 【 https://www.sapporo-park.or.jp/maedashinrin/?page_id=403 】	建設局(手稲区) みどりの管理課 211-2536
	○	○	トンカチ広場 (前田森林公園)	ボランティア団体と共同で、公園内の自然素材や、本来焼却処分される倒木・伐木により出た植物残渣等を活用して工作体験会を実施しています。 【 https://www.sapporo-park.or.jp/maedashinrin/?page_id=403 】	建設局(手稲区) みどりの管理課 211-2536
		○	鴨々川生き物観察会	鴨々川に生息する生き物をつかまえて、専門家と一緒に観察するイベントです。 【 https://www.city.sapporo.jp/kensetsu/kasen/menu0901.html 】	下水道河川局 河川事業課 818-3414 建設局 みどりの管理課 211-2536
		○	山部川生き物観察会	山部川に生息する生き物をつかまえて、専門家と一緒に観察するイベントです。 【 https://www.city.sapporo.jp/kensetsu/kasen/machinaka/kansatsu/yamabekansatsu.html 】	下水道河川局 河川事業課 818-3414
		○	青葉中央公園ジャック 自然とふれあおう	子どもたちに普段とは違った視点から自然を観察してもらう目的でツリーイング(ロープを使った木登り)体験会を開催しています。また、地域ボランティア等の引率で青葉中央公園を散策し、公園内の動・植物を観察する自然観察会を合わせて実施し、青葉中央公園のホタルの生息に向けた取組についても学ぶ機会としています。また、ホテルの鑑賞会も行っています。	厚別区 青葉まちづくりセンター 892-8177
		○	ホテル観賞事業	ホテル成育のための環境整備や観賞会を通じて、区民に自然環境の保護・保全について関心を持ってもらおうと、NPO法人「札幌清田ホテルの会」の協力の下、ホテル幼虫放流式及びホテル観賞会を開催しています。【 https://www.city.sapporo.jp/kiyota/chiiki-shinko/hotaru/hotaru.html 】	清田区 地域振興課 889-2024
		○	清田区ネイチャーツアー	自然観察会を通じて、身近な自然に触れ合うことにより、区民に自然環境の保護・保全に関心を持ってもらおうと、清田区に本社のある株式会社アミノアップの協力の下、自然観察会を開催しています。 【 https://www.city.sapporo.jp/kiyota/chiiki-shinko/naturetour2023.html 】	清田区 地域振興課 889-2024
		○	琴似発寒川への 稚魚放流事業	地域に身近な川を理解し自然に親しむため、各連合町内会が主体となり、西区内の琴似発寒川及び左股川6会場でやまめの稚魚30,000匹の放流を実施しています。	西区 地域振興課 641-6926
		○	地域住民による自生植物 保全事業	富丘西公園、星置緑地及び稲穂ひだまり公園に自生するスズラン、ミズバショウ、カタクリなどを、地域住民の手により保全する活動を推進しています。自然観察会のほか、専門家による帰化植物の抜き取り・スキの刈り取りなどの作業指導も行っています。 【 https://www.city.sapporo.jp/teine/dobokubu/kouenryokuka/hozennkatudou.html 】	手稲区 維持管理課 681-4011
普及啓発のための情報の発信・広報と行動の後押し					
市民生活における環境配慮行動の促進	○	○	広報さっぽろ全市版 製作	2022年10月号の企画「気候変動とエコな暮らし」にて、二酸化炭素などの温室効果ガスを減らすために日常生活で取り組めることを紹介したほか、2023年2月号の連載「ぼろっこタウン」では、学校給食におけるフードリサイクルの取り組みを紹介しました。2023年3月号では、G7の開催に当たり、環境を守るために家庭で取り組めることなどを紹介しました。 【 https://www.city.sapporo.jp/somu/koho-shi/backno/backno.html 】	総務局 広報課 211-2036
	○	○	2R推進	ごみの減量・資源化を進めるため、3Rの中でも優先順位の高い2R(①Reduce:発生・排出抑制、②Reuse:再利用)に重点を置き、リデュースにあたる食品ロス削減と、使い捨てプラスチック使用削減のほか、リユースの促進を普及啓発するキャンペーンを実施しています。令和4年度は啓発動画の放映や啓発冊子の配布、交通広告を利用した広報等を行いました。 【 https://www.city.sapporo.jp/seiso/gomi/genryo/campaign.html 】	環境局 循環型社会推進課 211-2928
	○	○	クリーンミーティング	「新スリムシティさっぽろ計画」に基づき、これまでのごみ減量・リサイクルに加えて、2R(リデュース・リユース)の取り組みや、家庭ごみ全般の分別・排出方法をテーマに、各清掃事務所の職員が地域を訪問し、出前講座を実施しています。	環境局 業務課 211-2916
	○	○	ごみ分けガイド	ごみ処理に関する施策を案内するとともに、ごみの分別や2R(リユース・リデュース)、資源物の適正排出を推進し、総合的なごみの減量・リサイクルの知識について周知するため作成しています。 【 https://www.city.sapporo.jp/seiso/gomi/gomiwake_guide/download.html 】	環境局 業務課 211-2916
	○	○	ごみ分別アプリ	スマートフォン等の端末を通し、若い世代や単身者など、スマートフォンを持つあらゆる世代に、ごみ分別・排出ルールの一層の周知を図るとともに、ごみの減量や資源の有効利用への関心を高めることを目的に作成しました。【 https://www.city.sapporo.jp/seiso/gomiappli.html 】	環境局 業務課 211-2916
	○	○	札幌市うちエコ診断	地球温暖化や省エネ・節電対策などの幅広い知識を持ったうちエコ診断士が、家庭ごとのエネルギー使用状況(電気、ガス、灯油、ガソリンなど)を「見える化」しながら診断を行い、各家庭のライフスタイルや機器・設備に合わせて、省エネに関するアドバイスや提案を行っています。 【 https://www.city.sapporo.jp/kankyo/shindan/index.html 】	環境局 環境政策課 211-2877
	○	○	環境報告書展	市内企業・団体の事業活動における環境配慮の取組状況を公開し、広くその理解を深め、環境保全行動の一層の推進を図っています。 【 https://www.city.sapporo.jp/kankyo/management/ems_jigyosha/houkokushoten.html 】	環境局 環境政策課 211-2877
	○	○	下水道事業パネル展	毎年9月10日の「下水道の日」に合わせて、札幌駅前通地下広場(チ・カ・ホ)で、下水道に関するパネルの展示や体験イベントを実施し、普段意識されることの少ない下水道の役割や重要性を認識してもらっています。 【 https://www.city.sapporo.jp/gesui/kouhou/top.html 】	下水道河川局 経営企画課 818-3452
	○	○	環境報告書の公表	水道局の環境負荷の状況や環境配慮の取り組みの紹介及び、環境保全の取り組みによる環境負荷や経費の削減状況を定期的に公表・報告しています。 【 https://www.city.sapporo.jp/suido/riyosya/publicity/print/report.html 】	水道局 企画課 211-7014
	○	○	エコまち西区普及啓発	区民に親しまれている西区環境キャラクター「さんかくやまべ」を効果的に活用することにより、環境活動への促進を図り、環境に優しいまちづくりを進めています。 【内容】・意匠の利用・着ぐるみの貸し出し、啓発品の配布 【 https://www.city.sapporo.jp/nishi/yamabee/index.html 】	西区 地域振興課 641-6926

札幌市内の主な環境関連施設

1

札幌市環境プラザ

札幌市北区北8条西3丁目 札幌エルプラザ公共4施設2階
電話 011-728-1667 FAX 011-728-1400



<https://www.kankyo.sl-plaza.jp/>



さまざまな展示物で環境について学ぶことができるとともに、環境に関する情報を発信するなど、札幌市における環境活動の拠点としての役割を担っている施設です。

展示物に実際に触れ、体験することで、楽しみながら環境について学ぶことができます。

2

札幌市博物館活動センター

札幌市豊平区平岸5条15丁目1-6
電話 011-374-5002 FAX 011-374-5014



<https://www.city.sapporo.jp/museum/>



世界最古の大型海牛化石「サッポロカイギュウ」の復元骨格標本や札幌の植物、昆虫などの標本を展示するほか、札幌の1億3000万年からの地史をまとめたプロジェクションマッピングなど、札幌の自然やその成り立ちについて学べます。自然に関する書籍や図鑑、絵本を読むことができる図書コーナーもあります。

3

札幌市リサイクルプラザ

札幌市西区宮の沢1条1丁目 札幌市生涯学習総合センター1階
電話 011-671-4153 FAX 011-671-4156



<http://www.sapporo530.or.jp/>



不用品の有効活用とごみ減量意識の向上・定着を図るための情報発信拠点として設置された施設です。

ごみの分別方法などの相談コーナー、日用品のゆずり合いコーナーなどにより、暮らしに密着した展示や情報発信などを行うほか、ごみの減量にかかる教室・講座の開催や、リユース食器の貸し出しを行っています。また、大型ごみとして出された家具や自転車などをリユース(再利用)品として展示・提供しています。

4

札幌市リユースプラザ

札幌市厚別区厚別東3条1丁目1-10
電話 011-375-1133



<http://www.reuseplaza.jp/>



大型ごみとして出された家具や自転車などをリユース(再利用)品として展示・提供するほか、施設を活用したイベントの開催やパネル展示など、ごみ減量の普及啓発を行う施設です。

ごみ減量講座や不用品を活用した子ども向け工作教室、リース作りなどのリフォーム教室、自転車の修理教室などの教室・講座も開催しています。

また、併設されている「厚別地区リサイクルセンター」には、新聞、雑誌、ダンボールのほか、毛布や小物金属類、蛍光管など、さまざまな資源物をまとめて持ち込むことができます。

5

白石清掃工場

札幌市白石区東米里2170
電話 011-876-1710



<https://www.city.sapporo.jp/shisetsuannai/334.html>



建物の配置や美観などに配慮し、ごみの完全燃焼や排ガス処理設備によって、有害物質・有害ガスの発生を抑え、環境保全対策を徹底させた施設です。

集められたごみが処理される様子を見学できるほか、模型等の展示でごみ処理の歴史を学ぶこともできます。

なお、工場では焼却炉で発生した熱を利用して発電し、施設の電力をまかなっているほか、余った電力は電力会社に売電しています。

6

札幌市円山動物園

札幌市中央区宮ヶ丘3-1
電話 011-621-1426 FAX 011-621-1428



<https://www.city.sapporo.jp/zoo/>



動物の飼育と展示を通して、生命の尊さやつながり、生物多様性の保全の重要性や野生動物との関わり方などを伝える環境教育を行うとともに、ホッキョクグマやオオワシなど希少な動物の種の保存や調査・研究などの取り組みを行っています。

また、園内には、経済産業省資源エネルギー庁から認定を受けた、太陽光や風力発電などの再生可能エネルギーを身近に体験できる次世代エネルギーパークもあります。

7 札幌市豊平川さけ科学館
 札幌市南区真駒内公園2-1
 電話 011-582-7555 FAX 011-582-1998
<https://salmon-museum.jp/>



カムバックサーモン運動によって、豊平川にサケがよみがえったことを機に開設した、身近な水辺の生き物を学ぶための施設です。ふ化放流事業のほか、サケの仲間や札幌市内に見られる水辺の生き物を飼育展示し、豊平川を中心とした生き物の情報を発信しています。

なお、本館ではサケの仲間約20種類、さかな館では市内の淡水魚やカメ、カエルなど約30種類を通年飼育展示しています。

8 札幌市下水道科学館
 札幌市北区麻生町8丁目
 電話 011-717-0046 FAX 011-717-0047
<https://www.sapporo-src.com/kagakukan/>



札幌市の下水道のしくみや下水道が水環境の保全に果たす役割などを、下水道のお仕事を体験しながら学ぶことができ、驚きや発見を実感する展示内容が数多く盛り込まれています。

また、隣接する下水処理場「創成川水再生プラザ」を見学することもできます。

9 札幌市水道記念館
 札幌市中央区伏見4丁目
 電話 011-561-8928 FAX 011-532-3327
<https://www.swsa.jp/museum/>



展示室全体で大自然から都会そして海へと向かう水の旅を表現し、参加・体験をしながら、水道を通して自然環境と人間の関わりを考え、水や自然の大切さを感じ取ることができる施設です。

隣接する藻岩浄水場の見学や、水のろ過実験なども体験できます。

【開館期間】4月中旬～11月中旬

10 札幌市青少年科学館
 札幌市厚別区厚別中央1条5丁目2-20
 電話 011-892-5001 FAX 011-894-5445
<https://www.ssc.slp.or.jp/>



科学をテーマにした博物館です。「見て・触れて・考える」をコンセプトとした参加体験型の展示で、子どもから大人まで楽しく遊びながら学べる施設です。

雪の結晶を疑似的にデザインできる装置など、雪や氷に関する展示物が充実しています。

※令和4年8月22日(月)より、改修工事のため長期休館します。最新の情報は、ホームページで随時ご確認ください。

11 札幌市定山溪自然の村
 札幌市南区定山溪(豊平峡ダム下流国有林野)
 電話 011-598-3100 FAX 011-598-3104
<https://www.sj-naturevillage.jp/>



定山溪の恵まれた立地条件を生かして、家族などの小グループを中心として、多様な自然体験や野外活動を行うことができる野外教育施設です。コテージや常設テント、テントサイトなどの施設があり、日帰り・宿泊での利用が可能です。

初心者の方を対象としたプログラムを多数提供しているため、自然体験に馴染みのない方も気軽に利用することができます。

12 札幌市北方自然教育園
 札幌市南区白川1814
 電話 011-596-3567 FAX 011-596-3591
<https://sapporo-hoppou.jp/>

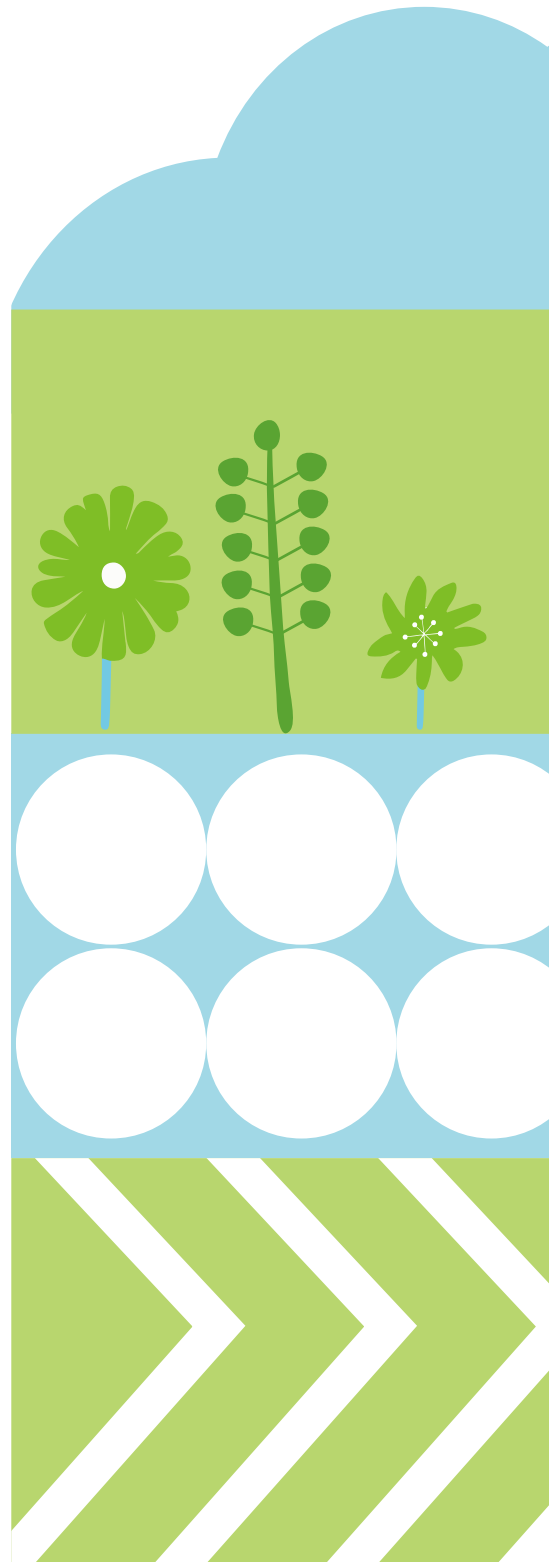


市民の教育および文化の向上に資するための野外教育施設で、体験農場(水田、畑、果樹園、標本園)と自然観察林、学習館を有しています。水田では主に小学校5年生を対象として稲作体験を行っています。また、管内施設の学習館には、野鳥コーナーや常設展示室、特別展示室があり、貴重な昆虫、鳥、動植物、岩石や化石などを観察することができます。

なお、市立幼稚園・認定こども園・学校の教育活動を支援するために、植物教材として稲、ヘチマの苗を、昆虫教材としてコオロギ、カイコをそれぞれ提供しています。



未来の札幌を考える
【環境】イメージキャラクター
「ちっぎゅん」



札幌市環境局

〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目 札幌市役所本庁舎12階
TEL 011-211-2877 FAX 011-218-5108

E-Mail: kan.suishin@city.sapporo.jp

〈2023年(令和5年)8月作成〉

